

2025 年 12 月 24 日

## 日立、「2025 AWS Partner Award」において「Public Sector Solution Provider Program Partner of the Year - APJ」を受賞

大規模自治体でのクラウドインフラ共通基盤の導入が、行政サービスの DX 推進に貢献と評価



写真左から AWS ジャパン 瀧澤 与一氏、渡邊 宗行氏、日立 鈴木 肇、  
AWS ジャパン 宇佐見 潮氏、奥田 浩一郎氏

株式会社日立製作所(以下、日立)は、Amazon.com, Inc. (以下、AWS)が主催する「2025 AWS Partner Award」<sup>\*1</sup>において、「Public Sector Solution Provider Program Partner of the Year - APJ」を受賞しました。本賞は、公共分野で、アマゾン ウェブ サービス(AWS)を自社の提供サービスの一環として再販・提供するトップソリューションプロバイダーに授与されるものです。今回、日立は大規模な自治体において、これまで部署ごとに構築しサイロ化していた IT インフラを共通化するために、AWS 上にクラウドインフラ共通基盤を導入し、行政サービスの DX 推進に貢献したことが評価されました。

<sup>\*1</sup> AWS の製品やソリューションを活用して優れた成果と革新を示したパートナー企業に授与

日立は、今回のクラウドインフラ共通基盤の導入にあたり、アーキテクチャ設計や実装だけでなく、各業務システムを AWS へ移行する際の実現方法について、各部門と積極的に意見交換を行い、移行計画を加速しました。これにより、変化への迅速かつ柔軟な対応やセキュリティ強化が可能となり、行政サービスの DX 推進に貢献することができました。

日立は AWS と、これまでソリューションの開発・販売や人材強化に取り組んできており、今回のプロジェクトは長年にわたる両社の強固なパートナーシップに基づく活動の成果を生かしたものです。

今後も日立は、IT、OT、プロダクトの知見と AI ケイパビリティを生かし、革新的なデジタルソリューションの継続的な創出をめざすとともに、AWS とさらなる連携を通じて、金融・公共・交通など社会インフラ領域も含めたシステムのモダライゼーションを支援することにより、DX の実現に貢献していきます。

### 関連サイト

・日立のクラウド Hitachi Cloud

<https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/?ni=251224>

- ・日立、AWS に精通したエンジニアとして社員延べ 49 名が「2025 Japan AWS Ambassadors」など 4 部門すべての表彰に選出

[https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2025/info\\_2507\\_01.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/harmonious/cloud/news/2025/info_2507_01.html)

## 商標注記

- ・Amazon Web Services、AWS、Powered by AWS ロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

## お問い合わせ先

株式会社日立製作所 A I & ソフトウェアサービスビジネスユニット マネージド&プラットフォームサービス事業部

お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi.co.jp/it-pf/inq/NR/>